

船木

地域

ビジョン

〈 概要版 〉 令和3(2021)年 3月

FUNAKI AREA VISION



1 地域ビジョン策定の目的

- 船木地区は、沼田川及び菅川などの流域に平地部が広がり、地区の西部には広島空港、山陽自動車道本郷インターチェンジが立地しており、こうした高速交通条件を活かした地区の活性化が期待されていましたが、若年層を中心に人口が流出するなどにより、高齢化・少子化が進行し、地区活動の担い手不足、近隣関係の希薄化、農林業の低迷など、地区の活力が低下する中、平成30年7月の西日本豪雨において、船木地区は甚大な被害を受け、復興途上にあります。
- また、本郷産業団地の建設(令和2年10月第一期工事完成)が進んでおり、今後の企業立地、従業員の移住が期待できる状況にあり、こうした状況において、自分たちの地区のことは自分たち自らで考え、一人ひとりがそれぞれの立場で協力して地区の活性化に取り組むことが一段と重要になっています。
- このため、船木連合町内会では、平成27(2015)年3月に策定した「船木地区活性化計画」とその後の取組を踏まえて、新たに「船木地域ビジョン」の策定に取り組みました。

2 地域ビジョンの役割

- 「船木地域ビジョン」は、船木連合町内会及び各町内会が各種団体などに取り組むことを総合的に示したもので、地区において、まちづくりの方向性を共有するとともに、共通の指針とするものです。
- また、計画内容を広く発信して、地区出身者、都市住民、大学生など、多様な方の幅広い応援を働きかけるために活用します。

3 地域ビジョン策定の取組

- 船木連合町内会では、各種団体の代表者などとともに「船木地域ビジョン策定会議」を開催し、策定に取り組みました。
- また、策定にあたっては、住民の皆さんの幅広い意見を聞くために、住民を対象とした意見交換会(ワークショップ)を開催しました。



船木地区の資源

沼田川、菅川、船木峡、滝(瀑雪の滝、女王滝、白扇の滝)、豊富な史跡(岡井城跡、永福寺城跡、高山城跡、新高山城(続日本100名城)跡等)、永福寺、霹靂神社、広島空港、広島中央フライトロード、広島空港大橋



まちづくりの体系

将来像の実現に向け、目標を持って取り組みます

将来像

誰もが支え合い、安全にいきいき暮らせる「船木」

基本計画

1 高齢者等が安心と
生きがいを持って
暮らせる地区づくり

- ① 高齢者等の見守りの充実
- ② 高齢者等の日常生活支援の充実
- ③ 高齢者等の交流と活躍の場の確保
- ④ 地域の福祉ネットワークづくり

2 若い世代が
暮らしやすい
地区づくり

- ① 子どもの育成・子育て支援の充実
- ② 若者定住・Uイターンの促進

3 安全な環境と美しい
景観のある地区づくり

- ① 自主防災活動の推進
- ② 沼田川等の環境保全の推進
- ③ 地区の美しい景観づくり

4 農林業の振興と
産業団地などの活用による
活力ある地区づくり

- ① 農地の保全と農業の振興
- ② 林地の保全・活用の推進
- ③ その他の産業起こし

5 沼田川を核とした
交流の活発な地区づくり

- ① 沼田川等の自然資源の活用
- ② その他資源の活用
- ③ 観光・交流推進体制づくり

6 地区活動の推進と
一体感の醸成

- ① 一体的な地区活動体制づくり
- ② 旧船木小学校の活用
- ③ 住民交流の推進
- ④ 行事・祭りの活性化
- ⑤ 地区の歴史文化の継承

計画の
推進体制

- ① 計画の周知，取組への参加の働きかけ
- ② 計画の推進体制の確立
- ③ 情報の受発信体制の確立